



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社
 コード番号 7963 URL <https://www.koken-ltd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明 TEL 03-5276-1911
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	5,285	2.5	587	△7.9	588	△7.0	606	24.0
2020年12月期第2四半期	5,155	29.3	637	250.8	633	254.3	489	311.8

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 666百万円 (48.3%) 2020年12月期第2四半期 449百万円 (491.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	121.25	—
2020年12月期第2四半期	97.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	19,786	10,905	55.1	2,178.47
2020年12月期	19,004	10,465	55.1	2,090.67

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 10,905百万円 2020年12月期 10,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2. 2020年12月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 特別配当 20円00銭

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	△5.4	680	△40.0	650	△40.8	640	△23.6	127.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	5,104,003株	2020年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	98,108株	2020年12月期	98,108株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	5,005,895株	2020年12月期2Q	5,005,895株

(注) 2021年12月期第2四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式57,000株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	9
(1) 個別経営成績	9
(2) 連結品種別売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年1～6月)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じつつ社会経済活動の回復を図るといった難しいかじ取りが続く中、依然として制限された厳しい環境が続きました。

こうした状況の中、マスク関連事業においては、コロナ変異株の出現等で感染拡大が予想以上に長引いたことから、当第2四半期連結累計期間の感染対策用マスクの受注は、期初予想を上回る水準で推移しました。

その他事業では、オープンクリーンシステム「KOACH」の販売において、代理店の協力を得ながらこれまでの対面営業からオンライン営業への比重を高め、成約率・成約数の向上に努めました。

その結果、売上高は52億85百万円(前年同四半期比2.5%増)となり、前年同四半期実績及び期初計画を上回りました。

利益につきましては、営業利益5億87百万円(同7.9%減)、経常利益5億88百万円(同7.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益6億6百万円(同24.0%増)となり、営業利益、経常利益は前年同四半期実績までには至りませんでした。これは、原材料価格の値上がり等による売上原価率の上昇が主な要因であります。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は、群馬テクノヤードにおける新製造設備に対する経済産業省からの補助金を特別利益として計上したことにより、前年同四半期実績を上回っております。また期初計画に対しては、増収に加え感染対策を強化した業務効率化の推進により経費削減効果が大きく顕れ、いずれの利益も上回る結果となりました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

(マスク関連事業)

感染症対策用N95マスク「ハイラック350型」は、昨年から続いていた受注残を4月で解消しましたが、コロナ感染の再拡大により医療機関や自治体からの追加受注が続きました。「ハイラック350型」を今回のコロナ禍で初めてご使用頂いた施設のほか、感染症指定医療機関、国立病院、大学病院、総合病院、コロナ患者受入病院などにおいて、その安全性・機能的性が評価され、継続使用・指定購入が広がっています。

一方、産業用マスクの販売は、昨年のマスク供給不足の懸念に伴う仮需要の反動減及び製造業の稼働率低下に伴う需要減を当初より見込んでおりましたが、当第2四半期連結累計期間の減少幅は予想通りとなっており、この傾向は今後しばらく続く見通しです。

なお、自衛隊装備品「防護マスク18式」は、第1四半期に予定通り納入しております。

これらの結果、当事業の売上高は45億78百万円(前年同四半期比0.2%増)となりました。

(その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」の販売は、対面営業の機会回復が見込めず苦戦を強いられると予想しておりましたが、実機のリモート見学や省エネ等の本質的メリットの紹介及びクリーンルームのJIS改正の解説をライブ中継するなどの具体的なオンライン営業が進展し、成約率・成約数ともに向上しました。また、半導体関連の活況も追い風となり、納入件数、販売台数、売上高はともに前年同四半期実績を上回りました。

一方、自動ブラッシング機能付き内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍II G」の販売は、病院・クリニックの経営環境の悪化等の影響が色濃く顕れ、総じて低調でした。

これらの結果、当事業の売上高は7億6百万円(前年同四半期比20.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、197億86百万円（前連結会計年度末190億4百万円）となり7億82百万円増加いたしました。これは主に、流動資産が現金及び預金と電子記録債権の増加等により10億13百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、88億81百万円（前連結会計年度末85億38百万円）となり3億43百万円増加いたしました。これは主に、流動負債が賞与引当金及び役員賞与引当金の減少等により2億90百万円減少したことと、固定負債が長期借入金の増加等により6億33百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、109億5百万円（前連結会計年度末104億65百万円）となり、自己資本比率は55.1%（前連結会計年度末55.1%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、23億64百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億99百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1億60百万円（前年同四半期は5億48百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が8億50百万円となったことと、減価償却費3億24百万円、売上債権の増加額1億52百万円、賞与引当金の減少1億65百万円、設備投資に対する補助金収入2億60百万円、法人税等の支払額2億15百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は1億41百万円（前年同四半期は1億65百万円の支出）となりました。これは主に設備投資に対する補助金の受取額2億60百万円、有形固定資産の取得による支出1億34百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は4億81百万円（前年同四半期は59百万円の支出）となりました。これは主に長期借入れによる収入14億円、配当金の支払額2億25百万円、長期借入金の返済による支出6億8百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の医療分野でのマスク需要の大半を占める医療従事者のワクチン接種が優先的に進められたことに伴い、受注は減少傾向にあるなど、今後のコロナ感染の収束及びそれに伴う製造業の稼働状況の動向次第では、業績数値に大きな差が生じる可能性があります。従いまして不確定要素が大きく今後の見極めが非常に困難であることから、現時点で通期の連結業績予想の修正は行っておりません。

なお、修正が必要となった場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,564,925	2,364,210
受取手形及び売掛金	2,699,724	2,241,209
電子記録債権	456,424	1,067,063
商品及び製品	712,979	752,332
仕掛品	545,876	537,960
原材料及び貯蔵品	736,934	749,708
その他	143,608	161,734
流動資産合計	6,860,474	7,874,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,342,102	3,270,340
機械装置及び運搬具(純額)	598,967	630,884
土地	5,947,611	5,951,976
建設仮勘定	193,066	117,527
その他(純額)	471,040	416,162
有形固定資産合計	10,552,788	10,386,890
無形固定資産	54,372	56,047
投資その他の資産		
繰延税金資産	519,936	440,094
役員に対する保険積立金	862,767	863,771
その他	157,814	169,883
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,536,518	1,469,750
固定資産合計	12,143,679	11,912,688
資産合計	19,004,153	19,786,908

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	300,316	282,520
短期借入金	1,485,000	1,475,000
1年内返済予定の長期借入金	962,000	1,097,000
未払法人税等	242,025	196,274
賞与引当金	404,000	239,000
役員賞与引当金	53,500	29,000
その他	878,236	715,734
流動負債合計	4,325,079	4,034,529
固定負債		
長期借入金	3,157,500	3,814,000
役員退職慰労引当金	683,500	702,000
株式給付引当金	68,732	75,837
役員株式給付引当金	24,111	26,315
その他	279,560	229,042
固定負債合計	4,213,404	4,847,195
負債合計	8,538,483	8,881,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	534,375	542,646
利益剰余金	9,418,605	9,798,228
自己株式	△152,970	△161,241
株主資本合計	10,474,275	10,853,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,577	17,499
繰延ヘッジ損益	△36,489	△29,609
為替換算調整勘定	22,307	63,393
その他の包括利益累計額合計	△8,605	51,284
純資産合計	10,465,670	10,905,183
負債純資産合計	19,004,153	19,786,908

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	5,155,595	5,285,180
売上原価	2,628,381	2,810,169
売上総利益	2,527,214	2,475,010
販売費及び一般管理費	1,889,478	1,887,360
営業利益	637,735	587,649
営業外収益		
補助金収入	21,163	20,939
その他	10,831	16,258
営業外収益合計	31,995	37,197
営業外費用		
支払利息	21,933	20,533
その他	14,673	15,599
営業外費用合計	36,607	36,133
経常利益	633,124	588,714
特別利益		
設備投資に対する補助金収入	—	260,755
その他	—	670
特別利益合計	—	261,425
特別損失		
固定資産除売却損	185	0
特別損失合計	185	0
税金等調整前四半期純利益	632,938	850,140
法人税、住民税及び事業税	152,000	169,000
法人税等調整額	△8,366	74,172
法人税等合計	143,633	243,172
四半期純利益	489,305	606,967
親会社株主に帰属する四半期純利益	489,305	606,967

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	489,305	606,967
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,811	11,922
繰延ヘッジ損益	1,361	6,880
為替換算調整勘定	△29,080	41,086
その他の包括利益合計	△39,530	59,889
四半期包括利益	449,774	666,857
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	449,774	666,857
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	632,938	850,140
減価償却費	287,582	324,114
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,000	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	18,500	18,500
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,000	△165,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	4,350	△24,500
株式給付引当金の増減額(△は減少)	12,857	7,105
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	4,155	2,203
受取利息	△69	△90
受取配当金	△1,781	△1,604
支払利息	21,933	20,533
設備投資に対する補助金収入	—	△260,755
売上債権の増減額(△は増加)	△117,981	△152,123
たな卸資産の増減額(△は増加)	△167,394	△34,309
仕入債務の増減額(△は減少)	122,360	△20,501
その他	△99,237	△168,933
小計	703,212	394,779
利息及び配当金の受取額	1,851	1,694
利息の支払額	△22,622	△21,107
法人税等の支払額	△133,794	△215,175
営業活動によるキャッシュ・フロー	548,647	160,191
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△182,864	△134,134
有形固定資産の売却による収入	27,791	22,110
設備投資に対する補助金の受取額	—	260,755
その他	△10,152	△6,999
投資活動によるキャッシュ・フロー	△165,226	141,731
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	95,000	△10,000
長期借入れによる収入	1,300,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△1,258,500	△608,500
自己株式の取得による支出	△15,345	△24,624
自己株式の売却による収入	15,345	24,624
配当金の支払額	△125,422	△225,749
その他	△70,781	△74,588
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,703	481,161
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,171	16,199
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	317,546	799,284
現金及び現金同等物の期首残高	1,492,229	1,564,925
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,809,776	2,364,210

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 個別経営成績

(千円未満切捨て)

区分	前第2四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	増減率 (△は減)
	金額	金額	
売上高	5,132,727	5,258,296	2.4%
営業利益	618,554	556,527	△10.0%
経常利益	624,939	569,579	△8.9%
四半期純利益	481,121	591,212	22.9%

(2) 連結品種別売上高

(千円未満切捨て)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
	千円	%	千円	%	千円
防じんマスク	3,014,266	58.5	2,862,784	54.2	△151,481
防毒マスク	920,677	17.9	1,010,870	19.1	90,192
防じんマスク・防毒マスク 関連その他製品	636,178	12.3	705,247	13.3	69,068
小計	4,571,121	88.7	4,578,901	86.6	7,780
その他	584,473	11.3	706,278	13.4	121,805
合計	5,155,595	100.0	5,285,180	100.0	129,585
(上記のうち輸出分)	(88,364)	(1.7)	(93,795)	(1.8)	(5,431)